

改憲許すな！ 平和とくらしを守ろう



改憲論議を加速させるという安倍首相。ベースとなる自民党改憲草案は、9条2項を削除して「国防軍」を書き込むと明記。海外での無条件の武力行使を可能にするものです。

“戦争の放棄”を誓った9条を投げ捨て、「権力を縛る」ための憲法を「国民を縛る」ものにさせてはなりません。

今年の第2回定例会(5月19日～6月3日)で、池田由美議員が代表質問にたち、秋元克広市長の政治姿勢をただしました。

憲法

市長——安倍政権による改憲を否定せず

「私の在任中に成し遂げたい」と改憲を公言する安倍首相。共産党が「憲法尊重擁護義務(憲法99条)に反する」とただしたのに対し、秋元市長は「擁護する義務を負う」という一方、「国民的議論が必要」と改憲を否定しませんでした。

待機児童

認可保育所の増設と処遇改善による保育士確保を

「保育園落ちたの私だ」というブログが話題となり、待機児童解消を求める運動が広がりました。しかし、政府の緊急対策は基準緩和による「詰め込み」で解消せよというもの。

共産党は、「認可保育所の増設と処遇改善による保育士不足の解決こそ打開の道」とただしました。



札幌市議会議員

伊藤 りち子

学校耐震化

補助見送りで中止の3校 予算がつき実施に

中央中学校、本通小学校、中の島小学校の耐震化工事が国の補助見送りで中止になりました。

共産党は、「子どもたちの学びの場であり、基幹避難所でもある学校耐震化は急務。予算確保を緊急に求めよ」とただしました。世論に押され国は補助を決定、3校の工事が実施されることになりました。



(右から) 池田、田中、村上、伊藤、小形、太田、平岡の各市議

高すぎる国保料の引き下げを

市民団体から要望うける

市民の31%にあたる29万6千世帯が加入する国民健康保険。低所得者が大半を占め、高すぎる保険料に悲鳴が上がっています。

「必要な医療をだれもが受けられる制度へ」、国保料の大幅引き下げは急務です。

日本共産党 札幌市議団



2016年9・10月号

発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。